



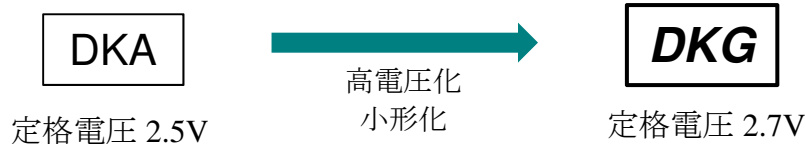
Press Release

日本ケミコン株式会社

2021年5月18日

リード形電気二重層キャパシタ 2.7V品「DKGシリーズ」を開発

このたび日本ケミコンは、車載電源バックアップ用途などに実績があり、多くの引き合いを受けておりますリード形電気二重層キャパシタ「DKAシリーズ」からの高電圧化および小形化を実現した「DKGシリーズ」を開発いたしました。



「DKGシリーズ」は高電圧化、小形化にあたり材料構成を一新し、従来品では2.5Vであった定格電圧を2.7Vに引き上げ、更に最大20%の小形化を実現いたしました。

これにより電動ドアロック解除、シフトバイワイヤ、EPS（電動パワーステアリング）、更にはドライブレコーダー用のバックアップ電源として機器設計の最適化に貢献いたします。

また、従来通り電解液にはシアン化ガス発生懸念があるアセトニトリル(AN)溶媒を用いておりません。ANは粘度が小さく、電気二重層キャパシタの電解液に用いることで低抵抗化が可能になるため海外メーカーを中心に広く使用されておりますが、「DKGシリーズ」はAN使用品と比較して同等以上の低抵抗化を実現しております。

《主な仕様》

- ・カテゴリ温度範囲 : $-40^{\circ}\text{C}\sim+65^{\circ}\text{C}$
- ・定格電圧 : 2.7V
- ・静電容量 : 50F
- ・直流内部抵抗 : $1.6\text{m}\Omega$ ($\phi 1.8\times 4.0\text{L}$)、 $1.3\text{m}\Omega$ ($\phi 1.8\times 5.0\text{L}$)
- ・製品サイズ : $\phi 1.8\times 4.0$ および 5.0Lmm (サイズ展開 $\phi 10\times 40\text{L}$ 予定)
- ・耐久性 : $65^{\circ}\text{C}2,000$ 時間保証

《サンプル・量産対応》

- サンプル対応 : 2021年4月
- 量産対応 : 2022年4月

《生産拠点》 ケミコン山形株式会社 米沢工場

《製品外観》

